

日本内経医学会 入会のススメ

随時会員募集中!! 無料体験あり

『内経』といわれる『素問』・『靈枢』にどんな親近感を持つ?と聞かれることがある。答え、一体となるときも有るし、遙かに離れた世界と思うこともある。二千年というのは結構重い年月である。先人達は嘗々この重さを背負い、歩み続けて来られた。私達もこれを引き継ごうとしている。幸いなことに、原塾の四年間があった。中国との歴史始まって以来の「内経学術交流」も行えるようになった。そしてさらに日本内経医学会の同志がいる。

源が明らかになれば、正しい意味でこれを現代に生かす方法が生まれてくる。昨年来日された凌先生の言われた「使古為今用」は既に現実的な意味を持ってきている。

日本内経医学会が我が国の鍼灸医学にどのような役割を果たせるか、そしてそのことを通じて大きく言えば人類の健康にどんな貢献をすることが出来るか、それはかかってこの学会を構成する一人一人の意志にある。

謙虚に、真摯に、この事業を推し進めて行きましょう。

島田隆司 - 『内経』1号 (日本内経医学会、1988) -

会員の特典

年会費：11,000円 振込先など詳細はHPで。

○日曜講座の受講権利 (受講費は年会費+10,000円です。)

目的の第一は漢字・漢文に馴れることです。第二は基礎知識の修得です。

この学問に相性が良ければ2年くらいで突破できますが、通常は5年～10年を要します。

○分科会への参加

志を同じくする仲間を募り、勉強会・研究会を行い、書籍などの形にすることを目指します。

○『季刊内経』の購読と投稿

会員の投稿により年4回発行している会誌です。



○談話室 (BBS) への投稿

談話室は、連絡とくつろぎとサービスの場です。勿論、しばしば「大真面目な論考」の発表の場です。

○出版物の割引販売

当会で出版したもの以外も扱いがありますので、詳しくはHPを御覧ください。

○研究発表の推奨と書籍の閲覧・貸出

年1回行われる8月の合宿や翌1月の新年発表会、その他学会での研究発表を支援します。

年間における恒例行事・活動

○名誉顧問の墓参

3/24 (日) に丸山昌朗先生、8/4 (日) に島田隆司先生のお墓を参り、故人の思い出に浸ります。

○毎年恒例! 夏合宿 (8月4日 (日) ~ 5日 (月) 今年は何処!?)

○新年発表会 (令和7年1月14日 (日) の予定)



問い合わせ先

日本内経医学会事務局

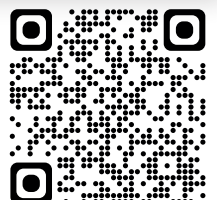
東京都新宿区中町30 養生乃はり方

TEL: 090-6197-7177

Email: daikei-admin@umin.ac.jp

日本内経医学会

<https://plaza.umin.ac.jp/daikei/>



目的の第一は漢字・漢文に馴れることです。短い期間の中で、多方面の知識を体得するのはとても困難であります。したがって、この講座の中で、漢字・漢文に触れ、古典の香り、雰囲気味わってもらふことを重視したいと思います。したがって、内容がわからなくても、何度も聞いていれば自然にわかりだすこともありますので、是非、休まずに出席してください。

目的の第二は基礎知識の修得です。実はこれが古典を読む近道であります。ただし、初めての事柄ばかりなので、これを突き進むのは難事であります。この学問に相性が良ければ2年くらいで突破できますが、通常は5年～10年を要します。

臨床がある程度積んでくると、古典を読みたくなります。「漢文が読める」ようになりたいという人も多くいます。経営が安定してからやろうとしても、その時はもう若くはないですから、もうなかなか知識が身につきません。古典を読むのは一種の語学ですから、若いうちに、時間のあるうちに、下地をつくっておくのが最良です。

一応、ある程度読めるようになるまでに10年かかると思ってください。漢文に相性のいい人だとしても、要領を得れば3年かもしませんが、普通の人には10年です。本講座は、その要領を教えるところです。スポーツでも、なんでも同じことです。自分で前向きに練習する、そのときにコツを教わっていけば、上手くなるのも早いはずですよ。

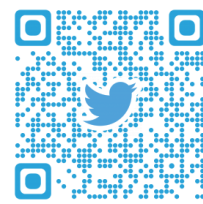
講座は大人の世界ですので、あれこれ面倒をみません。必要なものはこちらから用意しますが、そのほかは自分でご用意ください。忘れ物しやすい人は、早めに来て、コンビニでコピーするなりして準備してください。



Facebook

日本内経医学会

2024年度日曜講座・分科会案内



Twitter

日曜講座の案内

○日曜講座（受講費は年会費+10,000円で1月、8月を除く全10回）

※会場は基本的には日本伝統医学総合研究所（江戸川橋）で開催し、Zoom配信での受講も選択できます

■第1クラス（第3日曜日）：初学者の為の古典講座

13:00～14:30「基礎講座」『江戸時代鍼灸文献序跋集』輪読 加畑聡子講師

14:40～16:10「訓読講座」林孝信講師が作成した資料をもとに訓読の基礎を学びます

■第2クラス（第2日曜日）：おなじみの継続講座

13:00～14:30「素問講義」米谷和輝講師

14:40～16:10「靈枢講義」宮川浩也講師

分科会の案内

○分科会（会員なら参加費無料！！→ただし資料配布の関係上、事前登録制です）

■出土文献勉強会（担当者：小宮山乃輔）：目標は天回医簡の調査・研究！

第2日曜日 16:20～17:30 会場とZoom配信

■粗読の会+『難経』輪読（担当者：米谷和輝）：担当を決めてとりあえず一篇を読んでみる！

第3日曜日 10:00～12:00 会場とZoom配信

■文字学のすすめ - 『説文解字』を読む（岩井祐泉）：『説文解字』をひたすら読んでみる！

第4日曜日 14:15～15:15 Zoom配信